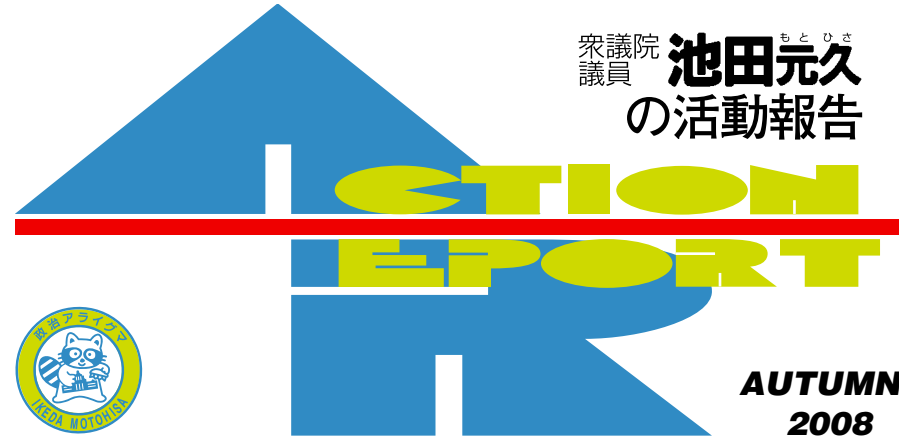


衆議院議員 民主党「次の内閣」前財務大臣
もとひさ
池田元久

民主党神奈川県6区総支部・横浜事務所
〒241-0022 横浜市旭区鶴ヶ峰2-30 TEL.045-371-1000 FAX.045-374-0100



衆議院議員 **池田元久**
の活動報告



政権を変え、生活を守る。

今こそ！変えたい。

生活が壊されている

今こそ国民が第二の政治を

自民、公明政権の下で「食の安全を守る」政府の役割が放棄され、年金記録の書きかえが続けられた。さらに、お

を過去5年で96回も、立ち入り検査」をしながらなれ合いの検査で不正を見抜けなかった。そればかりでなく、出先機関の課長が三笠フーズから接待をつけていたことが判り、業者とのゆ着が明らかになった。太田農水大臣と事務次官が内閣総辞職の直前辞任したが、自公政権は、またしても「ト

汚染米

官業ゆ着明らか
「食の安全」任務を放棄
農薬やカビ毒で汚染された

米が「食用」と偽って流通していた問題は全国に次から次へと広がっている。農林水産省は、汚染米を加工していた三笠フーズの工場

を過去5年で96回も、立ち入り検査」をしながらなれ合いの検査で不正を見抜けなかった。そればかりでなく、出先機関の課長が三笠フーズから接待をつけていたことが判り、業者とのゆ着が明らかになった。太田農水大臣と事務次官が内閣総辞職の直前辞任したが、自公政権は、またしても「ト

カゲの尻尾斬り」で、責任の追及からのがれようとしたりといわれてもやむをえない。

年金記録の書きかえ

知らないうちに年金減額6万9千件は「氷山の一角」

厚生年金加入者の記録が本人の知らないうちに書きかえられて、将来受けとる年金が減らされているケースがあることが最近指摘されていた。厚生労働省は9月18日年金記録の書きかえは社会保険庁の組織ぐるみで行われ、少くとも6万9千件あることを事実上認めた。また、このうち2万件はすでに減額された年金を受けとっている可能性が高いことも明らかにした。

しかも、厚生省の調査は対象を絞っているため6万9千件は、氷山の一角と見られる。持主の分らない5万1千件の宙に浮いた年金は職員の怠慢が原因だが、これは意図的で役人によって消された年金だ。

高齢者医療

公明、自民と強行
年齢区分の撤廃に否定的

後期高齢者医療制度は、自民、公明両党が民主党などの反対を押し切って強行し国会で成立、4月から実施された。75歳以上で扶養されている方も一人一人保険料を払わなければならないことや、年金から強制的に天引されることなどをきびしく批判されてい

る。

与党内では批判に恐れをなして「制度を見直す」などの選挙目当ての発言が出ているが、公明党の幹事長は、75歳以上の年齢区分の撤廃には否定的な考えを示している。

格差、貧困

自公政権で格差、貧困拡大
若い世代に再びチャンス

働いても収入が少なく、ふつうに食べてさえもゆけないワーキングプア(働く貧困層)が急増している。年収200万円以下が1千万人を超えた。働く人の3人に1人約1700万人は非正規社員だ。格差と貧困は急速に広がっている。これは主に、04年に製造業にも派遣労働を解禁するなど小泉内閣以降の自民、公明政権が進めた規制緩和や「構造改革」によってもたらされた。

池田元久衆議院議員は、「同一労働、同一賃金」の均等待遇をめざして労働者派遣法を改正し、最低賃金を引き上げるとともに、就職氷河期にぶつかった20代後半から30代の世代には中途採用を積極的に進める手立てを講じることに全力を挙げる考えだ。

池田元久衆議院議員と民主党は、国民の生活が壊されている実態を重く視て、自民、公明政権に終止符を打ち、「国民の生活が第一」の民主党中心の政権をつくる決意だ。

確かな構想力と実行力を持って新しい日本を創ります。

全力投球



笹野台ソフトボール大会で

そして、思いやり



アフガニスタンの小学生にノートと鉛筆を贈る

「勇気をもって粘りよく実行する」

イラク、アフガニスタン、行財政改革、金融、年金など様々な問題について活発に発言し、行動しました。人質の身代わりになるつもりで空域封鎖下のイラクに入るとともに、首都陥落直後のアフガニスタンに入ってカルザイ現大統領と外国の議員として初めて会談しました。これまでに培った人脈とネットワークを生かしながら、勇気をもって行動しました。与野党の折衝では、粘り強く説得を重ねて主張を貫き、相手にも畏れられています。



「確かな目で未来を構想する」

初当選後、いち早く政治改革の提言を明らかにして議論をリードし、金融国会では、前から暖めていた構想にもとづいて役人の手は一切借りずに金融再生法案をまとめ、「政策新人類」とも呼ばれました。軍事的手段によらない、日本が独自に行える経済制裁の制度を早くから提唱し、実現の途を開きました。非営利のNPOバンクの将来性に着目し、その位置づけを法律に明記することを与党に約束させ、普及をあと押ししました。

「幻想を持たない理想主義が好きです」



好きな人物はリンカーン、坂本龍馬、ケネディです。理想は高く持つ。そのための努力は惜しまない。ケネディの「力をもっておだやかに口をきけ」という言葉、幻想をもたない理想主義が好きです。

「見えないかもしれませんが、湘南ボーイです」

趣味は、読書、音楽、テニス。それに、樹木観察。なかなか暇がありません。食べることに、知らない街のB級グルメの店を探したり、古い街角の探訪も好きです。好きな色は、湘南の碧い海を連想させるブルー。身長172cm、体重68kg。辰年、射手座、O型です。

「家族を幸せにしたい。だから政治が大切です」

家族は、妻、長女、二女の4人です。あまり家に居る時間はありませんが、明るい家族が私の基本です。家族との語らいの中からも政策のアイデアが生まれます。



「ひとりひとりの暮らし」を見つめ、市民・国民第一の政治を実現するため、行動してきました。

池田元久は、まず一市民です。

両親とも生粋の神奈川県人。大学を卒業後、NHKに入り、記者として、市民の側に立つ多くのスクープをあげ、90年2月、二世三世の議員が多いなか、一市民としてゼロから出発し、衆議院選挙に立候補、初当選しました。当選後、「ニューウェーブの会」を結成。いち早く政治改革の提言をまとめました。湾岸戦争の直前、空域封鎖の始まったイラクを訪問。クウェートからの撤退と人質全員の解放を要求しました。



道志川で現地調査

横浜の「水」を守りました。

横浜の水源地、山梨県道志村のゴルフ場問題では、予算委員会などで計画をめぐる疑惑を追及。その結果、村長選挙で推進派が敗れ、ゴルフ場建設計画を断念に追い込むことができました。

金融恐慌を防ぎました。

金融再生4法案の原案を自ら書き、粘り強い折衝と国会答弁を重ね、小淵内閣が「丸のみ」して4法を成立させました。すぐに長銀と日債銀に適用され、日本からの金融パニックを防いだと高く評価されました。



法案提出者の代表として衆参両院の答弁をこなす

不安一掃、経済再生のためフルに活動しています。

予算委員会で年金資金の流れと年金保険料の無駄遣い（これまで約6.3兆円）の全体像を明らかにし、年金への信頼確保を強調しました。日本の銀行の資本が実際はぜい弱であることをいち早く指摘するなど金融行政をリードするとともに、中小企業の経営者を悩ませている「個人保証」の改革を提言し法制審議会が検討を始めました。住宅ローンについては、新築や購入の際ばかりでなく、既存のローンについても支払利子の所得控除を行うことを提言しています。



財政、金融問題で論陣を張る

平和な世界をめざし力を尽しています。

アフガニスタン戦争の直後、イラン側国境の難民キャンプを訪れ、小学生にノートと鉛筆などを贈り実情を視察しました。そして、陥落後のカブールに入り、カルザイ暫定行政機構議長（現大統領）と会談し、復興への支援を約束しました。北朝鮮船舶を念頭にいた入港禁止法案について、恒久立法は海洋国家の日本にふさわしくないを提唱し、時限的立法として成立をみました。



カルザイ議長と外国議員として初の会談

ホームページ

www.m-ikedo.com

Eメール

g00369@shugiin.go.jp